

黒坂にお店がいっぱい！2つのイベントが開催

▼空き家を活用して出店

黒坂ストリートマルシェ&日野町リノベーション Lab

6月1日、黒坂のまちなかで、黒坂フェスタ「黒坂ストリートマルシェ」（黒坂フェスタの会主催）が行われました。

黒坂の本通りを中心に、約30店が出店。特別企画として、子どもたち自身が企画し運営を行った「子ども店長の店」が開店したほか、キッチンカーやえんにちコーナー、空き家を活用した店も開店するなど、黒坂のまちなかが大いににぎわいました。

また、旧黒坂小学校校舎では、「リノベーション Lab まつり」も同時開催されました。食・健康・カ



▲「子ども店長」としてお店を企画

ルチャーなどをテーマに、山菜バイキングやだんだん食堂のランチ、日野病院の健康相談など、さまざまなイベントでにぎわいました。

◀多くの人でにぎわったリノベーション Lab



寄附金を活用し魅力向上を行う日野高校

日野高校魅力向上に活用を 企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

5月13日、町役場で、企業版ふるさと納税感謝状贈呈式が行われました。

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、地域再生法の認定地方公共団体が実施する事業に対して企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置を受けることができる制度です。

この度、MXモバイリング株式会社（小林圭史代表取締役社長）から寄附をいただいたため、町から感謝状が贈られました。

今回いただいた寄附金は、学校教育・社会教育事業の一つである「日野高等学校魅力向上」の運営事業に活用しました。

《企業名》MXモバイリング株式会社

代表取締役社長 小林圭史

《寄附年月》令和7年3月

《寄附金額》100万円

《事業内容等》主要事業としてモバイルセールス、法人向けソリューションの提供。NTTドコモの一次代理店としてドコモショップの運営。



元気なアユにびっくり！大きくなってね

5月23日、黒坂カワコふれあい公園で、ひのっこ保育所の年長児が、アユの稚魚放流（日野町水産振興連合会主催）を行いました。

アユを用意した同会員らが見守る中、元気よく跳ねるアユに「大きくなあれ！」と声をかけながら、約1万匹のアユを次々と日野川に放流していきました。

最後は、ビニールシートを使ってアユが入ったトラックから直接日野川へ放流。シートの上を元気よく滑るアユに、子どもたちは歓声を上げていました。

日野の自然とふれあい、親しんで ひのっこ保育所の園児がアユの稚魚を放流



一つ一つの作業に心をこめ丁寧に

5月8日、日野学園5年生13人と日野高校アグリライフ系列2年生の生徒9人が、日野高校黒坂施設で田植え交流を行いました。

児童と日野高校の田植え交流は、10年以上前から続く伝統行事。児童と生徒が交流し一緒に体験することで、お互い学び合い、成長することを目的としています。交流中は子どもたちの明るく元気な声が響き、天気にも恵まれた田植え日和となりました。

秋には、同じメンバーで稲刈りを実施する予定です。

まごころを込めて苗植えを 日野学園と日野高校の田植え交流

青パパイヤ定植体験で魅力を発信 青パパイヤ定植ワークショップ

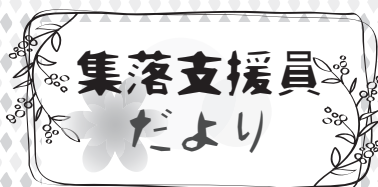


青パパイヤの苗を丁寧に植えていく参加者

5月10日、青パパイヤ実験ほ場（久住）で、青パパイヤ定植ワークショップ（奥ひの青パパイヤ研究会主催）が行われました。

同イベントは、青パパイヤの生産者や消費者を増やす目的で、毎年開催されています。当日は、同研究会の会員、定植体験者によって、「ラルーチェ」「ホープ」など4品種約50本の苗を農地に植えました。また、会場では青パパイヤを使用した巻き寿司やいなり寿司などが販売されました。

収穫は、秋ごろに行われる予定です。



SASAKI RYOUMEI
佐々木 良明
担当地区：菅福



行き交う人の肩がぶつかるほどの人込みに、「上菅に80年いるけど、こんなに賑やかなのは初めてだ」と驚くお母さん。

4月5日に上菅駅開業百周年記念行事を行いました。日野学園吹奏楽部による演奏や大道芸に見入る人でごったがえし、高宮の郷から出店した焼きそば200食、菅福元気邑から振舞ったじゃぶ汁220食、久住の巻きずし、黒坂リノラボのおむすびなど、午前中には全てが売り切れました。

思い出の写真展の一枚、茅葺屋根の駅舎に垂れ下がった「念記年周拾駅菅上」の横断幕の下でポーズをとる10人の踊り手。昭和初期の時代を感じます。ただ惜しむらくは、どちらのご先祖様かはわからずじまいでした。

